

3類型	鉋工業品	通巻番号	4-23-018
地域資源名	瀬戸焼	認定日	平成24年2月3日
地域	瀬戸市、豊田市、尾張旭市、春日井市、名古屋市	所管省庁	経済産業省

**事業名：瀬戸焼の技法を活用してピンホール等の削減を実現した
名入れ子ども食器等の製造販売事業**

会社名：有限会社竹堂園

所在地：愛知県瀬戸市品野町1丁目301番地

連絡先：TEL：0561-42-0322

FAX：0561-41-3424

H P：http://www.tohki.co.jp/

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は、子供の名前や記念日を入れた世界に一つだけのオリジナル食器の製造・販売事業を2008年から開始した。名前と記念日入りというオリジナル色に加え、2010年には、単なる動物の「絵」ではなく、各動物に名前を付与したキャラクターの確立により売上の向上につなげている。
- ・本商品は、瀬戸焼の伝統技法である白粉引製法により温かみのある質感をもつ一方、同製法が原因で発生する針で刺したような穴「ピンホール」を防ぐ独自製法を確立したことにより、不良率の低減を実現した点が特徴である。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・「ピンホール」の発生は業界の慣習もあり、工夫を凝らすことなく、通常のこととされていた。しかし、小さな穴であるため、汚れが付着し、使用するにつれ黒い斑点になったり、そこから水分が浸み込み、カビの発生や水漏れの原因となりうる。同社では、土の配合方法、焼成方法や独自の埃(ピンホールの原因となる)を除去する製法により、不良率の低減を果たした。
- ・不良率の低減によりコストを抑えることができるとともに、キャラクターなどの物語を付与することにより付加価値をつけることで、他社製品よりも優位性を保持している。

◆市場性

- ・少子化などの環境下であるが、子供に対してのギフト市場は一定の規模を持っている。特に、当該製品のような“一点もの”の価値はさらに高まるものと想定している。

◆販路

- ・販路としては、インターネット通販によるギフト市場に加えて、食育に力をいれている幼稚園・保育園や、小売店、病院等へも拡充していく。

地域における関係事業者等との連携

- ・公設試、瀬戸商工会議所や瀬戸信用金庫、地元原材料メーカー等との連携をとりながら、事業を進めていく。